

建設部

建設委員会

【議案(予算)関係資料】

(当初予算関係)

2月19日提出

令和8年第1回定例会（2月議会） 建設部 提出資料

令和8年2月19日
建設部

建設委員会・分科会 【当初予算関係】

○ 建設部	令和8年度建設部の主要施策について	・・・	4
	令和8年度当初予算案の概要について	・・・	5
○ 建設政策課	令和8年度当初予算案の概要について	・・・	7
○ 技術管理課	令和8年度当初予算案の概要について	・・・	8
○ 都市計画課	令和8年度当初予算案の概要について	・・・	9
○ 下水道マネジメント 推進課	令和8年度当初予算案の概要について	・・・	10
	債務負担行為の設定について	・・・	11
○ 道路課	令和8年度当初予算案の概要について	・・・	12
	債務負担行為の設定について	・・・	14
○ 河川砂防課	令和8年度当初予算案の概要について	・・・	15
	債務負担行為の設定について	・・・	17

○ 港 湾 空 港 課	令和 8 年度当初予算案の概要について	・ ・ ・ 18
○ 建 築 住 宅 課	令和 8 年度当初予算案の概要について	・ ・ ・ 19
○ 営 繕 課	令和 8 年度当初予算案の概要について	・ ・ ・ 21

令和8年度 建設部の主要施策について

政策7 防災・減災・県土強靱化

施策1 気候変動等に対応した災害に強い地域社会を実現する【311.1億円】

- 河川改修や耐震化などのハード対策と、災害リスク情報提供などソフト対策の両面から自然災害に対する対応力を強化することにより、本県の防災・減災力の強化を目指す。



施策2 社会経済活動を支えるインフラを強化する【273.3億円】

- 交流人口の拡大や産業振興に資する幹線道路等の整備、洋上風力発電を支える港湾の整備などにより、物流・人流を支えとともに、生活道路や上下水道等の生活基盤の整備により、県民の安全・安心の確保を目指す。



施策3 持続可能なインフラマネジメントを実現する【201.7億円】

- 持続可能なインフラの維持管理体制の構築に向け、防災・減災・県土強靱化を担う建設産業の人材確保・育成を図るとともに、デジタル技術の活用や市町村等との協働化など、あらゆる手法を組み合わせた効率的なインフラマネジメントの推進を目指す。



政策1 未来づくり

施策1 移住・就職で未来を拓く「あきた暮らし」を実現する【0.5億円】

- 移住・定住世帯に対する住宅リフォームへの支援

施策2 出会いから子育てまで希望がもてる社会を実現する【2.6億円】

- 子育て世帯に対する住宅リフォームへの支援

政策2 観光・交流

施策1 「心が動くあきたの観光」を実現する【0.8億円】

- クルーズ船の円滑な受入、誘致の推進

施策5 暮らしと交流を支える交通ネットワークを構築する【53.0億円】

- 広域交流・物流に不可欠な高速道路等の整備（政策7 施策2 関連）

政策4 産業

施策3 人材を呼び込むGX関連産業等の集積を図る【11.7億円】

- 成長分野の産業集積を支える港湾機能の強化（政策7 施策2 関連）

政策8 環境・暮らし

施策2 カーボンニュートラル(ネット・ゼロ)の実現に向けた地域社会を形成する【2.3億円】

- 秋田臨海処理センターにおける再生可能エネルギー導入に向けた取組の推進
- 住宅の断熱・省エネ性能向上への支援

主な新規事業

- **デジタルコンテンツを活用した入職促進への支援【政策7-施策3】**
 - ・進路選択を控えた高校生に向け、デジタルコンテンツを活用した体験型魅力発信により建設産業への理解促進の取組を行う建設産業団体に対する助成
- **クルーズ船誘致コーディネーション業務【政策2-施策1】**
 - ・コーディネーターとの連携により、マーケティングに基づいた誘致戦略の策定や船社とのコネクション強化を通じて、クルーズ船の新規及び継続的な寄港を促進



令和8年度当初予算案の概要について

建設部

1 当初予算

(一般会計)

(単位：千円)

	令和7年度 6月補正後 (A)	令和8年度 当初 (B)	増減額 (B - A)
公共事業	47,107,702	42,242,579	△ 4,865,123
補助事業	30,051,487	26,220,229	△ 3,831,258
単独事業	17,056,215	16,022,350	△ 1,033,865
災害復旧事業	10,278,567	9,515,116	△ 763,451
国直轄負担金	12,824,824	12,650,352	△ 174,472
その他投資的経費	2,590,569	2,270,987	△ 319,582
一般行政経費	9,638,200	10,425,624	787,424
計	82,439,862	77,104,658	△ 5,335,204

(特別会計)

(単位：千円)

	令和7年度 6月補正後 (A)	令和8年度 当初 (B)	増減額 (B - A)
能代港エネルギー基地建設用地整備事業	65,666	38,600	△ 27,066
港湾整備事業	2,084,386	2,980,424	896,038
計	2,150,052	3,019,024	868,972

(下水道事業会計)

(単位：千円)

	令和7年度 6月補正後 (A)	令和8年度 当初 (B)	増減額 (B - A)
下水道事業	15,398,290	13,985,076	△ 1,413,214

※令和7年度当初予算については、骨格予算編成のため6月補正後と比較する。

2 債務負担行為の設定

(一般会計)

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
秋田港アクセス道路整備事業	令和9年度から令和11年度まで	1,395,000
河川改修事業	令和9年度から令和10年度まで	950,000
計		2,345,000

(下水道事業会計)

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
流域下水道事業費	令和9年度	2,606,000

1 概要

「建設産業活性化センター」を核として、建設産業団体・教育機関と連携し、人材確保やイメージアップ、企業の経営基盤強化を図る。

2 建設産業活性化促進事業 24,040千円

(1) 建設産業入職促進・定着支援事業 9,673千円

建設産業への人材確保のため、県内高校での出前説明会の実施や技能職の理解促進に向けたイベント開催のほか、外国人材を雇用する企業を支援し、多様な人材の入職促進・定着を図る。

【新規】技能職魅力体験イベントの開催

技能職を将来の選択肢として意識してもらうため、高校生を対象にした体験イベントを開催する。

【新規】外国人技能者（技能実習生）の定着促進への支援

外国人技能者を雇用する県内建設企業に対し、定着に伴う費用の一部を助成する。

(2) 建設産業イメージアップ推進事業 8,779千円 (地域未来交付金活用予定)

SNS等を活用した魅力発信のほか、建設産業団体による人材確保の取組を支援しイメージアップを図る。

【新規】建設産業団体によるイメージアップの取組支援

高校生等を対象とした、デジタルコンテンツ活用イベントの取組に対し助成する。

(3) 建設産業における人材確保対策加速化支援事業

3,000千円

各地域の建設産業団体による人材確保・定着のための取組に対し、経費の一部を助成する。

・補助対象事業：

業界イメージ向上、離職防止・定着促進、女性活躍の促進等の取組

・補助率：1/2以内（上限500千円/1団体）

(4) 【新規】建設産業デジタル人材育成事業 2,588千円 (地域女性活躍推進交付金活用予定)

デジタル技術を切り口とした女性人材の確保

女性入職者拡大のため、女子高校生を対象とした、デジタル技術活用をテーマとするセミナー、グループワーク等を実施する。



デジタルコンテンツ活用イベントイメージ



女子高校生向けグループワークイメージ

令和8年度当初予算案の概要について

技術管理課

1 概要

「秋田県電子入札システム」の共同利用は、効率的な行政運営が期待できることから、市町村との機能合体の一つとして積極的に推進している。

令和8年9月より、新たに2町村（藤里町、東成瀬村）が共同利用を開始することに伴い、必要となるシステムの改修等を実施する。

2 事業費の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内容
設計積算及び電算化調査費等	40,568	秋田県電子入札システムの改修及び運用保守

3 事業内容

(1) 新規加入町村用のシステム改修 3,568千円

新たに2町村が利用するために必要なシステム改修を実施する。なお、県がシステムの著作権を保有し、システム全般の管理をしていることから、県が改修を行い、完了後に2町村が経費を負担する。

(2) 年間運用保守管理 18,391千円

システムの障害対応やヘルプデスク、新規利用者への操作研修等を実施する。

(3) セキュリティの強化 18,609千円

サイバー攻撃による情報漏洩やシステム障害を防止するため、サポート期限が迫る重要ソフトを更新する。

【参考】秋田県電子入札システム

(1) 概要

インターネットを利用し、公共事業の入札参加申請から入札、落札決定までの入札事務を一元的に処理するシステムである。

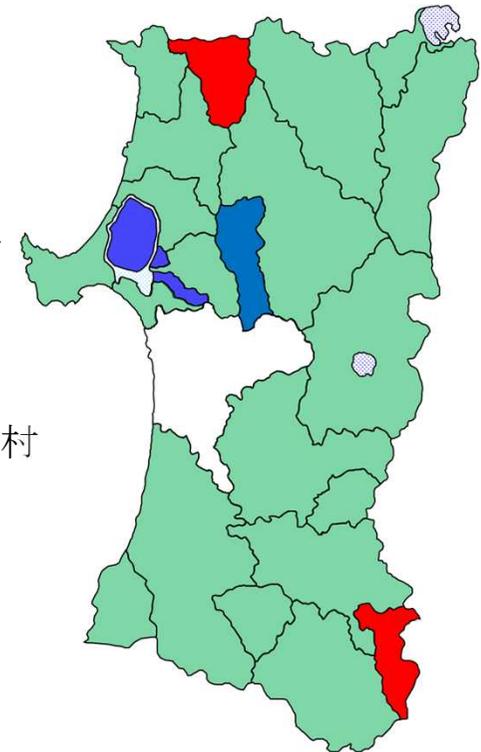
(2) 共同利用の効果

入札参加者：発注機関に左右されずに同じ操作・機器類で入札契約事務が可能

発注者：個別システムを開発・運営する必要がなくなる
(県・市町村) 経費縮減が可能

(3) 共同利用の加入状況

-  今回加入(2町村)
 - ・藤里町
 - ・東成瀬村
-  令和7年度加入(4町村)
 - ・八郎潟町
 - ・井川町
 - ・大潟村
 - ・上小阿仁村
-  令和6年度以前加入
 - ・18市町村
-  未加入(1市)
 - ・秋田市



令和8年度当初予算案の概要について

都市計画課

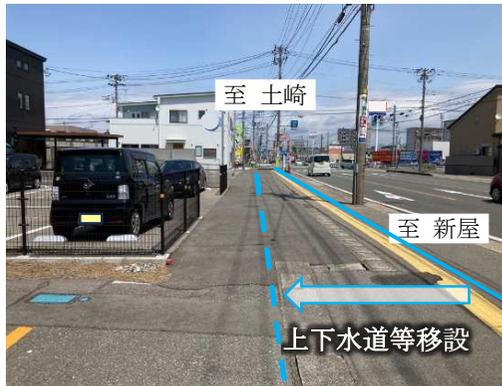
1 編成方針

- (1) 日常生活を支える身近なインフラの整備
 - ・まちづくりの方向性に合わせた街路整備の実施
- (2) インフラの老朽化への対応
 - ・公園施設の計画的な修繕・更新等の実施

2 主な事業内容

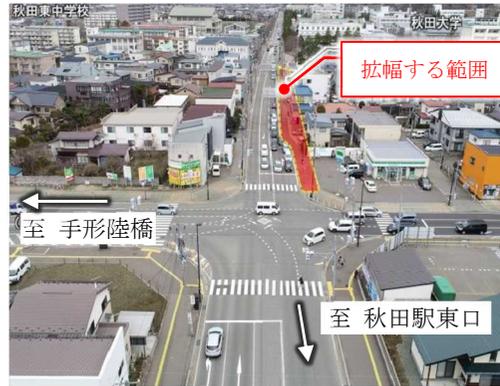
(1) 地方街路交付金事業 325,800千円

- ・事業箇所 新屋土崎線（旭南工区） 外1箇所



新屋土崎線 旭南工区
(秋田市)

【埋設物移設補償】



明田外旭川線 手形山崎町工区
(秋田市)

【電線共同溝設置】

(2) 都市公園安全安心事業

426,300千円

- ・事業箇所 県立都市公園
(小泉瀉公園、中央公園、北欧の杜公園)



小泉瀉公園 (秋田市)
【休憩所更新】



【県立都市公園あり方検討業務】

(3) 県単公園事業

146,235千円

- ・事業箇所 県立都市公園
(小泉瀉公園、中央公園、北欧の杜公園)



小泉瀉公園 (秋田市)
【パーゴラ更新】



北欧の杜公園 (北秋田市)
【緩衝帯設置(クマ対策)】

1 編成方針

- (1) インフラの老朽化への対応
 - ・下水道施設の計画的な修繕・更新等の実施
- (2) 大規模地震等に備えた戦略的なインフラ整備
 - ・下水道施設における耐震化の推進
- (3) 地域脱炭素化の推進
 - ・下水処理場を核とした地域循環型エネルギーの活用

2 主な事業内容

(1) 流域下水道事業（下水道事業会計）

4,603,624千円

① 老朽化への対応

2,892,000千円

- ・事業箇所 鹿角処理区 鹿角処理センター
汚泥脱水設備更新工事 外17箇所



鹿角処理センター汚泥脱水設備（30年経過）

② 耐震化の推進

390,000千円

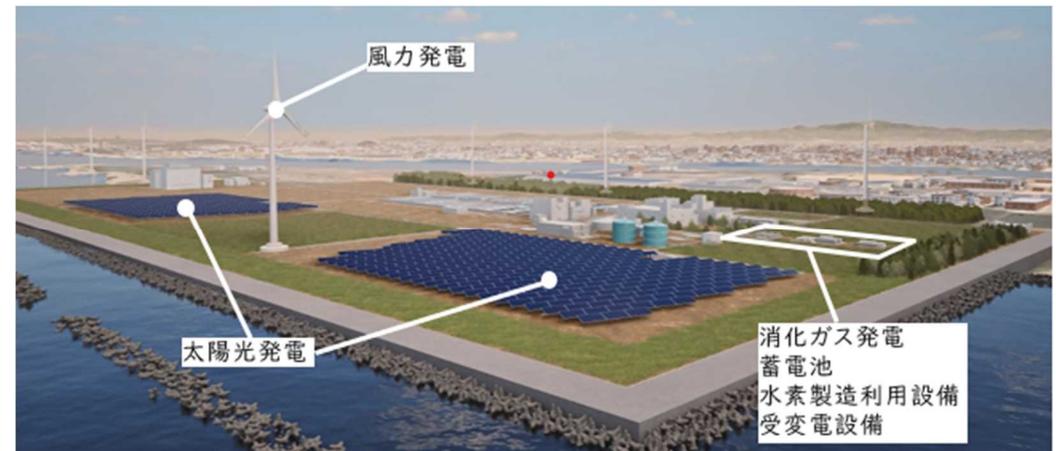
- ・事業箇所 大曲処理区 神岡幹線
間倉ポンプ場下流2条管工事 外6箇所

③ 脱炭素化の推進

1,321,624千円

（一般会計分含む総額 1,540,726千円）

- ・事業箇所 臨海処理区 秋田臨海処理センター
エネルギー供給拠点化事業（再エネ発電）



秋田臨海処理センターエネルギー供給拠点化事業完成予想図

(2) あきた循環のみず協働推進事業（一般会計）

297,836千円

- ・「ONE・AQITA」を活用した、市町村の経営戦略策定支援等

債務負担行為の設定について

1 概要

大館処理センターにおいて、ストックマネジメント計画に基づく汚泥脱水設備の改築更新を実施する。

更新機器の製作・施工について、工期が2か年にわたることから債務負担行為を設定する。

2 事業内容

(1) 場所

大館処理区 大館処理センター（大館市）

(2) 内容

- ・ 工事内容 汚泥脱水設備更新（機械・電気）
- ・ 工期 令和8年7月～令和10年2月
- ・ 設定額 600,000千円

3 工程表

年度 月	令和8年度												令和9年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
内容	○契約																							
	公告 入札		準備工		機器製作・撤去								据付・試験											



汚泥処理棟

大館処理センター



汚泥脱水機（33年経過）

令和8年度当初予算案の概要について

道路課

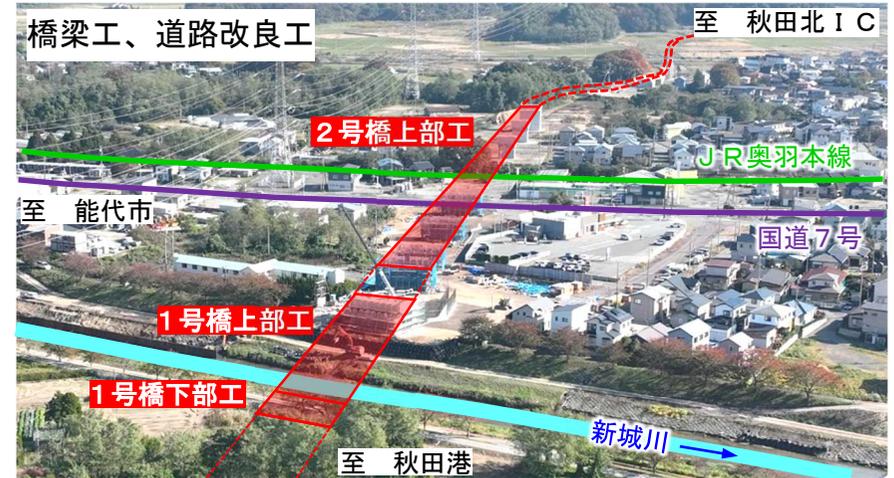
1 編成方針

- (1) 広域交流・物流に不可欠な高速道路等の整備
 - ・ 交流拡大や経済活性化を支える高速道路網の整備
 - ・ 高速道路を補完して広域交流を支える幹線道路網の整備
 - ・ 物流・交流拠点へのアクセス道路の整備
- (2) 大規模地震等に備えた戦略的なインフラ整備
 - ・ 防災拠点等へのアクセスを担う緊急輸送道路の整備
 - ・ 緊急輸送道路における道路橋梁等の耐震機能強化
 - ・ 緊急輸送道路の法面・盛土等における土砂災害防止対策の推進
 - ・ 電柱倒壊リスクがある緊急輸送道路の無電柱化の推進
- (3) 日常生活を支える身近なインフラの整備
 - ・ 地域生活に直結する道路や交通安全施設の整備
 - ・ 道路除排雪の実施と消融雪施設の維持管理・更新
 - ・ 冬期の安全・安心な道路通行環境確保に向けた雪崩、吹雪への対策の推進
- (4) インフラの老朽化への対応
 - ・ 道路施設の計画的な修繕・更新等の実施

2 主な事業内容

(1) 秋田港アクセス道路整備事業 1,950,000千円

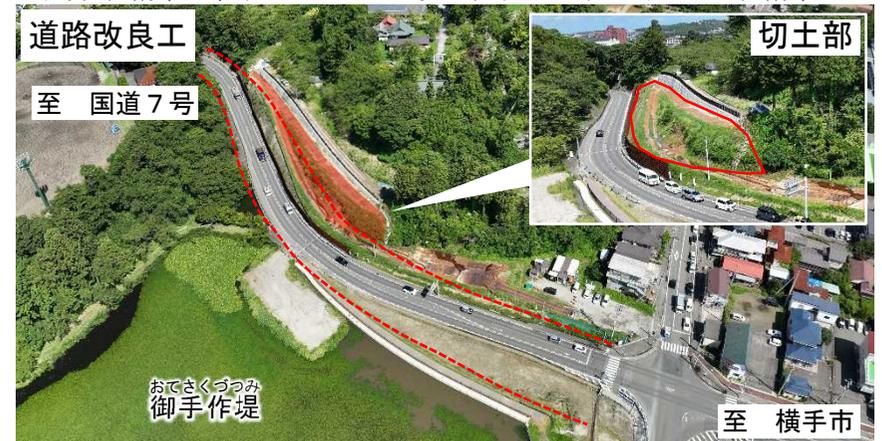
- ・ 秋田港と秋田北ICとのアクセス機能の強化を図るためのバイパス整備



(主) 秋田天王線 秋田港アクセス道路 (秋田市)

(2) 地方道路交付金事業 (改築) 3,060,100千円

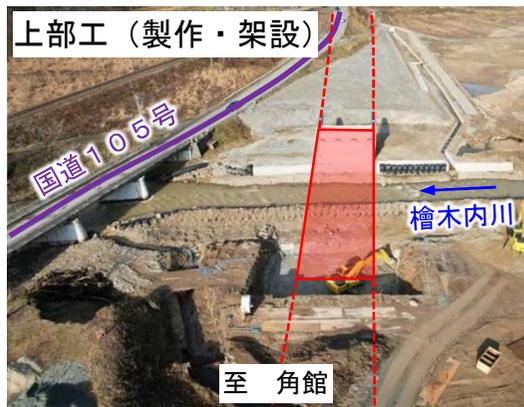
- ・ 事業箇所 国道107号 本荘道路 外28箇所



国道107号 本荘道路 (由利本荘市)

(3) 地方道路交付金事業 (補修) 6, 450, 170千円

・事業箇所 (橋梁補修) 国道105号 ^{けたさわ} 桁沢橋 外47箇所



国道105号 桁沢橋
(仙北市)



(一) きみまち阪公園素波里湖線
琴音橋 (能代市)

・事業箇所 (舗装補修)

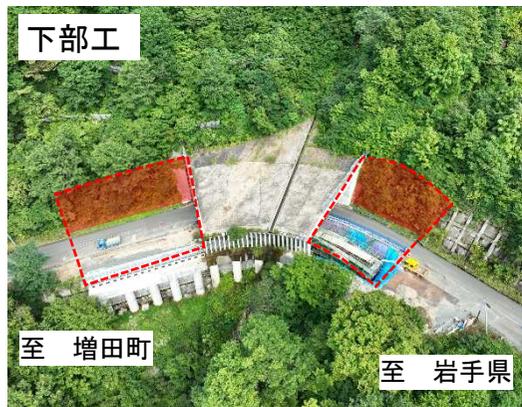
(主) 大曲横手線 黒川工区 外16箇所



(主) 大曲横手線 黒川工区
(横手市)

・事業箇所 (雪寒)

国道342号 ^{ころげ} 狐狼化SS 外5箇所



国道342号 狐狼化SS
(東成瀬村)

・事業箇所 (トンネル) 国道341号

^{みずしり} 水尻トンネル 外13箇所



国道341号 水尻トンネル
(仙北市)



国道107号 ^{あたご} 愛宕トンネル
(由利本荘市)

・事業箇所 (道路付属物) 国道341号

^{ごじゅうまがり} 五十曲スノーシェッド 外8箇所



国道341号 五十曲SS
(仙北市)



国道107号 北の沢3号SS
(横手市)

債務負担行為の設定について

1 概要

秋田港アクセス道路は、秋田港と秋田北インターチェンジ間のアクセス機能強化等を目的としたバイパス道路として、令和元年度より整備を進めている。

2号橋の西側区間の上部工架設について、工期が4か年にわたることから債務負担行為を設定する。

2 事業の内容

(1) 路線名・場所

(主) 秋田天王線 秋田港アクセス道路 (秋田市)

(2) 内容

・工事内容 2号橋上部工

A1～P5 L=201.5m

鋼橋製作工、鋼橋架設工

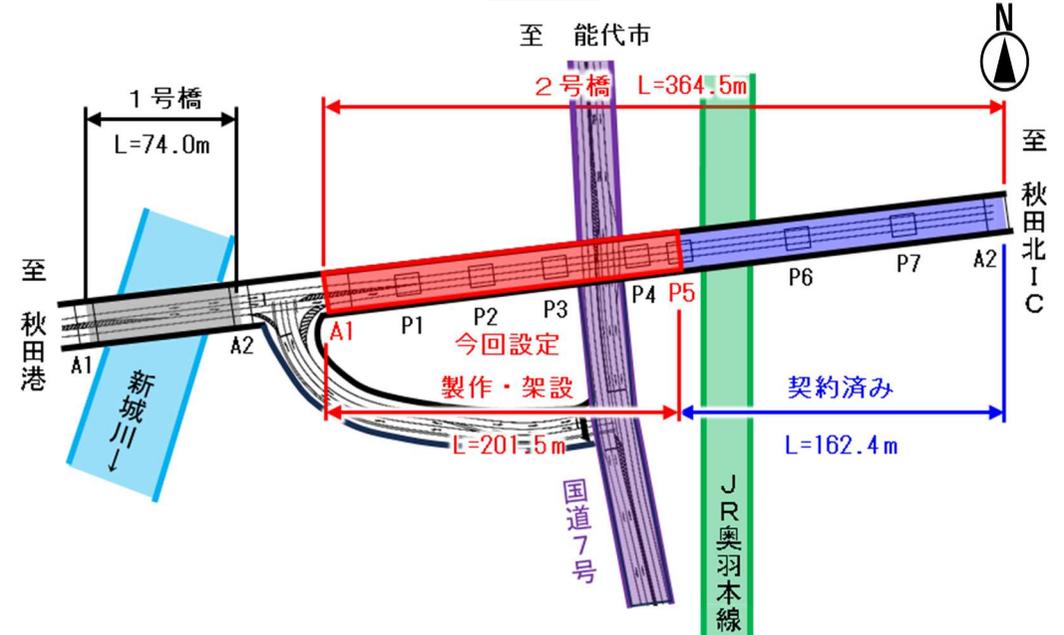
・工 期 令和8年10月～令和11年10月

・設定額 1,395,000千円

3 工程表

年度	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度	
	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期
秋田港 アクセス 道路	2号橋 上部工 (A1～P5)	公告 入札	契約 ○	照査 設計	鋼橋製作工	鋼橋架設工	後片 付	
		9月 議会						

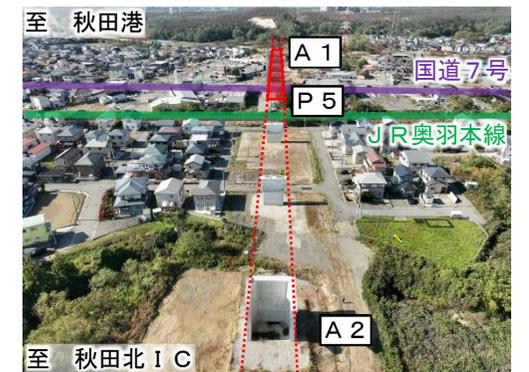
概要図



施工箇所



2号橋 (A1側より)



2号橋 (A2側より)

令和8年度当初予算案の概要について

河川砂防課

1 編成方針

- (1) 気候変動に対応した流域治水対策の推進
- ・近年浸水被害が発生した河川等の集中的な整備
 - ・短時間で流下能力を向上させる河道掘削や伐木の実施
 - ・要配慮者利用施設等を保全する砂防施設の整備
 - ・土砂災害防止法に基づく基礎調査の実施
- (2) インフラの老朽化への対応
- ・河川、ダム、砂防施設等の計画的な修繕・更新等の実施

2 主な事業内容

(1) 河川改修事業

2,650,200千円

- ・事業箇所（河川改修） 馬場目川（五城目町）外14箇所

馬場目川・富津内川・内川川（五城目町久保 外）



①内川川施工状況



②馬場目川施工状況



三種川(三種町下岩川 外)



①R7.9 三種川出水状況



②三種川施工状況



(2) 県単河川等環境維持修繕事業 2,384,965千円

- ・事業箇所（河道掘削・伐木等の維持管理）

8 地域振興局管内

七滝川(横手市雄物川町二井山)



過年度の河道掘削施工事例

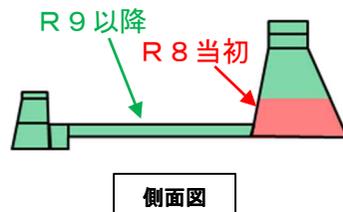
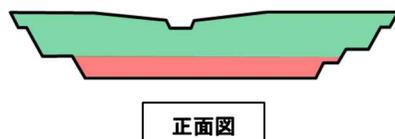
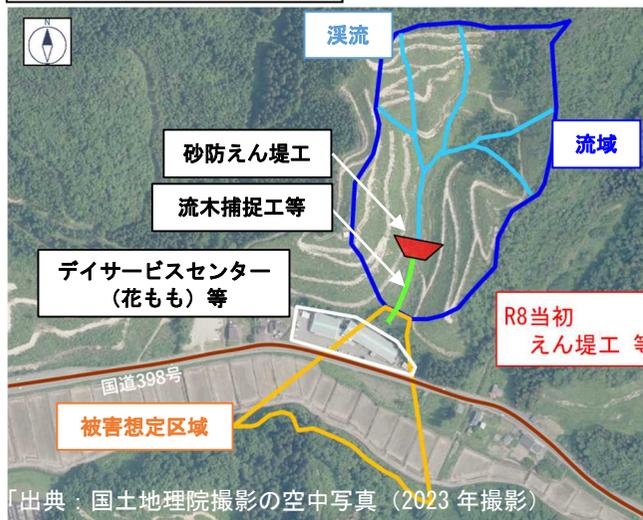
(3) 通常砂防事業

1, 147, 600千円

- 事業箇所（砂防えん堤工等整備）

ひらきさわ
開沢（湯沢市）外25箇所

開沢（湯沢市字短沢山）

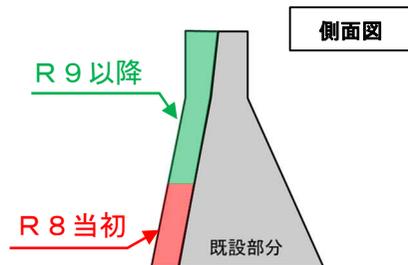
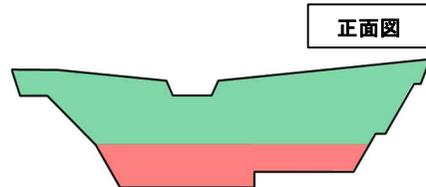


- 事業箇所（砂防施設等の補修・更新）

ちじやりかわ
千砂利川（由利本荘市）外9箇所

対策イメージ（腹付工）

千砂利川（由利本荘市矢島町城内）



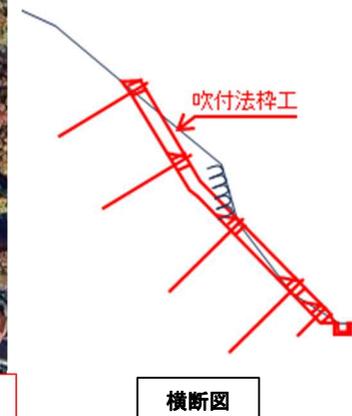
(4) 急傾斜地崩壊対策事業

265, 600千円

- 事業箇所（法面工等）

水ノ目沢1号地区（仙北市）外7箇所

水ノ目沢1号地区（仙北市角館町）



(5) 公共堰堤改良事業

153, 200千円

- 事業箇所（ダム管理設備の改良等）

山瀬ダム（大館市）外3箇所

山瀬ダム（大館市岩瀬）



発電設備（35年経過）

1 編成方針

- (1) 産業振興を支える投資の拡大
 - ・洋上風力発電事業を支援する岸壁の整備
 - ・環日本海交流の拠点となる港湾の機能強化
- (2) 「何度でも訪れたくなるあきた」の創出
 - ・クルーズ船の誘致促進
- (3) 強靱な県土の実現と防災力の強化
 - ・港湾、空港施設の計画的な修繕・更新等の実施
 - ・港湾施設の耐震強化

2 主な事業内容

(1) 重要港湾改修事業 903,700千円

- ・事業箇所 秋田港飯島地区 岸壁整備
- ・実施内容 測量、地質調査及び設計等



(2) 秋田三港クルーズ活性化事業 67,053千円

- ・秋田港のクルーズ船受入及び警備業務等

【新規】クルーズ船誘致コーディネーション業務

コーディネーターとの連携により、マーケティングに基づいた誘致活動を展開し、クルーズ船の新規寄港と継続的寄港を促進する（誘致計画の策定、誘致船社の選定等）。



海外セールス



海外船社の幹部招へい

(3) 空港整備事業 331,500千円

- ・事業箇所 秋田空港
- ・実施内容 進入灯・連鎖式閃光灯更新



令和8年度当初予算案の概要について

1 編成方針

- (1) 住宅・建築物における耐震診断・耐震改修の促進
- (2) コンパクトなまちづくりに取り組む市町への支援
- (3) インフラ施設の計画的な修繕・更新等の実施
- (4) 移住世帯が快適に生活できる居住環境づくりへの支援
- (5) 子育てを社会全体で支える体制づくり
- (6) 住宅の断熱・省エネ性能向上への支援

2 主な事業内容

(1) 木造住宅耐震改修等事業 2, 510千円

木造住宅の耐震化を促進するため、耐震診断、耐震改修等を行う者へ補助金を交付する市町村に対し、支援を実施する。

- ・住宅の耐震診断補助 対象戸数 42戸
- ・住宅の耐震改修等補助 対象戸数 12戸

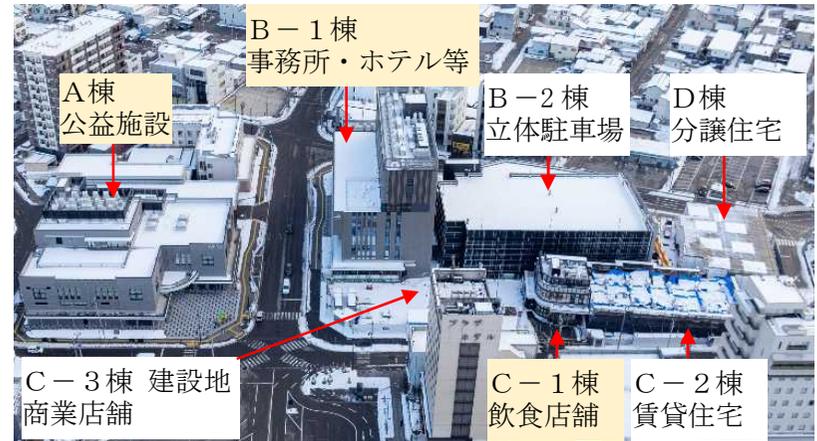
耐震診断費用		130千円/戸 (定額)		
市町村業務委託額			120千円/戸	住宅所有者 負担
国(1/2)	県(1/4)	市町村(1/4)		
60千円	30千円	30千円	10千円	

市町村による耐震診断事業への支援

(2) 市街地再開発事業 116, 320千円

市街地再開発事業の補助事業主体（横手市）に対する支援を実施する。

- ・施行主体 横手駅東口第二地区市街地再開発組合
- ・地区名 横手駅東口第二地区
- ・事業年度 令和元年度～令和8年度



事業の状況（令和7年12月29日時点）



事業完成イメージ

(3) 県営住宅ストック総合改善事業（公共）

232, 979千円

県営住宅の長寿命化計画に基づき耐久性向上に資する改修工事等を実施する。

- ・事業箇所 県営松崎住宅（秋田市）外3箇所

(4) 県営住宅県単大規模修繕事業 82,455千円

老朽化や機能低下が著しい屋根・外壁の改修工事等を実施する。

- ・事業箇所 県営手形山一号住宅（秋田市）外2箇所



【県営手形山一号住宅 屋根・外壁劣化状況】

(5) あきた安全安心住まい推進事業（住宅リフォーム推進）

309,586千円

① 予定戸数：1,075戸 補助額計：308,500千円

② 事業の目的

- ・人口減少・少子化対策に資する支援の強化
- ・カーボンニュートラル社会の実現に向けた取組を継続
- ・水害から住まいを守るための防災減災改修を促進

令和7年度事業

	①子育て世帯		②移住・定住世帯		③断熱・省エネ (持ち家型)	④防災減災 (持ち家型)	⑤災害復旧 (持ち家型)
	持ち家型	中古住宅購入型	定着帰帰型	中古住宅購入型			
補助対象者	18歳以下の子2人以上と同居している親子世帯	18歳以下の子1人以上と同居している親子世帯	県外から県内に住所を移動しようとする者等で、一定要件を満たす者		住宅の所有者等	住宅の所有者等	被災住宅の所有者等
補助対象工事等	増築・改築・修繕・模様替工事など (補助額の引き上げ対象工事) 在宅リモートワーク環境整備工事				断熱化工事 省エネ化工事	防災減災工事	被災住宅の復旧工事
	工事費50万円以上 県内に本店を置く建設業者等が施工						
補助額	【補助率】 20%	【補助率】 30%	【補助率】 20%	【補助率】 30%	【補助率】 10%	【補助率】 10%	【補助率】 10%
	【限度額】 40万円	【限度額】 60万円	【限度額】 40万円	【限度額】 60万円	【限度額】 8万円	【限度額】 8万円	【限度額】 8万円
(在宅リモートワーク環境整備工事に対する補助) 当該工事に対して、20万円/戸を上限に補助額を引き上げ							
事業費	137,200千円	58,000千円	18,700千円	11,400千円	27,200千円		40,000千円
在宅リモートワーク環境整備工事対象分: 7,000千円							
予定戸数	490戸	100戸	55戸	20戸	340戸		500戸
在宅リモートワーク環境整備工事対象戸数: 35戸							



令和8年度事業（案）

	①子育て世帯		②移住・定住世帯		③断熱・省エネ (持ち家型)	④防災減災 (持ち家型)
	持ち家型	中古住宅購入型	定着帰帰型	中古住宅購入型		
補助対象者	18歳以下の子と同居している親子世帯		県外から県内に住所を移動しようとする者等で、一定要件を満たす者		住宅の所有者等	住宅の所有者等
補助対象工事等	増築・改築・修繕・模様替工事など				断熱化工事 省エネ化工事	防災減災工事
	工事費50万円以上					工事費10万円以上
県内に本店を置く建設業者等が施工						
補助額	【補助率】 20%	【補助率】 30%	【補助率】 20%	【補助率】 30%	【補助率】 10%	【補助率】 50%
	【限度額】 40万円	【限度額】 60万円	【限度額】 40万円	【限度額】 60万円	【限度額】 8万円	【限度額】 8万円
18歳以下の子を含む世帯 補助上限額を1.5倍に引き上げ 【限度額】60万円						
【限度額】90万円						
事業費	189,000千円	54,150千円	29,250千円	22,500千円	12,800千円	800千円
予定戸数	700戸	95戸	75戸	35戸	160戸	10戸

令和8年度当初予算案の概要について

営 繕 課

1 編成方針

○インフラ施設の長寿命化の推進

- ・県民が安全・安心に公共施設を利用できるよう、経年劣化した県有建築物の計画的な修繕・更新等の実施
- ・「あきた公共施設等総合管理計画」に基づき、施設の長寿命化の推進
- ・将来的な環境リスクを最小限に抑えるため、煙突内の旧式断熱材の計画的な撤去を実施

2 主な事業内容

県有建築物大規模修繕事業 563,257千円

(1) 県有建築物大規模修繕事業 320,277千円

- ・事業箇所 由利地域振興局（由利本荘市）
冷温水発生装置改修 外4箇所



腐食による漏水の恐れ

冷温水発生装置（29年経過）

(2) 県有建築物基幹修繕事業 15,780千円

- ・事業箇所 健康環境センター（秋田市）
電話交換機設備修繕 外1箇所

(3) 県有建築物長寿命化対策事業 198,680千円

- ・事業箇所 秋の宮山荘（湯沢市）
外壁改修工事 外1箇所



(4) 県有建築物安全対策事業 28,520千円

- ・事業箇所 鹿角地域振興局職員会館（鹿角市）
煙突アスベスト改修 外1箇所

